

## 薬害注意事項解説…殺虫剤

殺虫剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状, 発生部位等
アカリタッチ乳剤	みかん	散布	品種, 散布時期	果実下部の薬液滞留部分の褐変又はコルク化
	いちご	散布	高湿度, 高温条件	果実の褐変又はコルク化(薬液滞留部分)
アクセルキングフロアブル	レタス, はくさい	散布	幼苗期の散布	葉のクロロシスなど
	ばら	散布	新展開葉や蕾に薬剤が付着するおそれのある時期の散布	縮れや退色
	なす※, トマト※, きゅうり※, かぶの幼苗期及びこまつな, チンゲンサイなどの軟弱野菜※		ドリフト	葉のクロロシスなど
アタブロン乳剤	はくさい, だいこん	散布	幼苗期の新展開葉時低温, 高湿度(軟弱徒長苗)(活着不良苗)	白色(新葉)
	さやえんどう	散布	新葉展開期	白色(新葉)
	メロン	散布	摘芯前(特に低温時)	白化(新葉, 花卉)
	茶	散布	新展開葉時の低温, 高湿度	葉斑(白化)
アドマイヤー水和剤 アドマイヤー顆粒水和剤	稲	育苗箱灌注	軟弱徒長苗, ムレ苗, 移植期を過ぎた苗, 薬剤処理3日以上苗, 過剰処理苗	葉先枯れ
	すもも, ネクタリン	散布	品種により	軽い穿孔
アプロード水和剤	かき	散布	幼果期以降の散布	果皮に黒点
	はくさい※, かぶ※		ドリフト	葉の黄化
アプロードゾル	はくさい※, かぶ※		ドリフト	葉の黄化
アプロードフロアブル アプロードエース フロアブル				
ウララ DF	きゅうり	散布	徒長した株への散布	散布時の展開葉に葉緑部ネクロシス
	すもも	散布	品種により	軽い穿孔
エビセクト水和剤	かき	散布	果実の着色直前以降	果実に火ぶくれ様葉斑
	キャベツ, はくさい, だいこん	散布	幼苗期(特に高温時)	葉縁枯れ
	たばこ※, なす※		ドリフト	葉の黄化
エルサン水和剤 40	りんご(旭・赤色系)	散布	旭種は薬剤の付着, 赤色系りんごに8月以降の散布	赤色系色素阻害による着色不良
	かき ぶどう※	散布	展葉期の散布 ドリフト	葉やけ 大粒系種に葉やけ, 果粒に褐色葉斑

(続く)

殺虫剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状, 発生部位等
(続き)	さといも※, いちご※, うり類※, れんこん※, もも※, うめ※, ソルゴー※		ドリフト	葉やけ
エルサン乳剤	桑  ぶどう※  れんこん※, もも※, うめ※, ソルゴー※	散布	200～300 倍液の散布時期 (萌芽後の散布)  ドリフト  ドリフト	葉やけ  大粒系品種で葉やけ, 果粒に褐点斑  葉やけ
エンセダン乳剤	てんさい	散布	散布時期 (6月下～7月下)	薬液がたまった葉の部分に白斑状の葉斑
オーベスト箱粒剤	水稻	育苗箱施用	軟弱徒長苗, ムレ苗, 移植適期を過ぎた苗, 本田の整地が不均整な場合, 本田が砂質土壌, 漏水田, 未熟有機物多用田, 移植後の低温による活着遅延時, あるいは極端な高温が続く場合	葉先枯れ, 生育阻害
オマイト水和剤	かんぎつ  りんご, もも, おうとう, ぶどう もも (西野白桃)  茶※	散布  散布  散布	散布時期 ・幼木の新芽生育時期及び成木での春芽硬化期までの時期 ・果実の肥大期～着色初期 樹勢の弱い時, 曇天多雨の後 品種による  ドリフト (萌芽期～展葉期)	葉斑, 新葉カール  リング状くい込み (果実) 葉の黄化・褐変  葉の褐変, 穴のあく場合あり, 甚しい時落葉  新葉の褐変
オマイト乳剤	茶	散布	萌芽期から展葉期の新芽	新葉褐変
オルトラン粒剤	たばこ	土壌混和 株元散布	施用量の過多, 葉への散布	下葉の黄変, 葉緑の褐変, 付着部位の壊死
オルトラン水和剤	さくら てんさい	散布 灌注	夏期高温時の散布 茎葉への薬液の残り	葉緑部黒褐変 葉の黄変, 生育抑制
オレート液剤	きゅうり	散布	本葉6～7葉期までの散布 高温時散布	葉緑の黄化
オンコル粒剤 5	稲  たばこ	育苗箱施用  作条土壌混和	軟弱徒長苗, ムレ苗, 過剰施用, 砂質土壌, 漏水田, 未熟堆肥多用田, 整地の不均整, 移植後の低温, 活着の遅延  過剰施用, 軟弱徒長苗, 高温乾燥期	葉先枯れ, 生育抑制  葉緑の黄化

殺虫剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
カスケード乳剤	はくさい	散布	幼苗期での他剤との混用	葉縁部クロロシス
	宿根かすみそう	散布	開花期	葉縁部クロロシス
ガゼット粒剤	水稲 (箱育苗)	散布	砂質土壌、漏水田、未熟堆肥多用田、軟弱徒長苗、ムレ苗、移植期のずれた苗、移植後の低温のための活着遅延苗、極端な高温による植えいたみ苗、葉の濡れ 整地不均など、極端な浅水・深水	葉先枯れ、生育抑制
	ピーマン	株元散布 植穴処理 土壌混和	土壌の乾燥、過剰な使用薬剤と根の接触	葉縁の黄化、下葉の黄変
カルホス乳剤	みかん	散布	ジチアノン剤との混用並びに近接散布	葉やけ、落葉など
	せんりょう	散布	育成期の散布	葉枯れ
	かき※		ドリフト	葉先枯れなど
	シクラメン※、アジアンタム※		ドリフト	葉枯れ
キラップフロアブル キラップJ水和剤	かんぎつ	散布	施設栽培及び着色始期以降の散布	果実にリング状の葉斑
キルパー	適用作物	土壌処理	ガス抜き不十分	発芽不良、生育不良
クミアイアタックオイル	りんご	散布	芽出し直後の散布の遅れ	葉縁部の褐変、展葉の遅延
グレーシア乳剤	なす (水なす、賀茂なす)	散布	果実への葉液の付着	果実表面への日焼け症状
クロールピクリン クロピクテープ	適用作物	土壌注入	作物の生育中の使用 ガス抜きの不十分	枯死 発芽抑制・初期生育抑制
コテツフロアブル	きゅうり、にがうり、なす	散布	幼苗期散布	葉の白化・黄化
	はくさい、だいこん、こまつな、さんとうさい、なばな、セルリー	散布	幼苗期散布	葉の白化
	ピーマン、甘長とうがらし、ししとう	散布	品種による	葉に褐点
	かき	散布	品種 (刀根早生など)	果実に緑斑
				に着色期に散布
コロマイト水和剤	洋なし (ル・レクチェ)	散布	袋かけ前の散布	さび果
	なす	散布	炎天下での散布	果面に日焼け症状
コロマイト乳剤	りんご	散布	混用散布	新梢基部及び果そう部 小葉の黄化
	なす	散布	炎天下での散布	果面に日焼け症状
	なし	散布	6月以前の使用	葉斑
	洋なし (ル・レクチェ)	散布	袋掛け前の散布	さび果
	水なす、賀茂なす (大 (続く) 芹川種)	散布	散布	散布

殺虫剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
(続き)	施設栽培いちじく	散布	薬液が乾きにくい条件での散布。特に梅雨時など、日照が少なく果実が着色しにくい時期の使用	果実や葉に焼け症状
	いちご	散布	親株床以外の使用(適用外使用)	葉斑
サイアノックス粉剤	はくさい	散布	幼苗期散布と薬剤の多量付着	白化症状
サイアノックス水和剤	りんご(旭種及びその近縁種)	散布	品種による	葉の黄変
サイアノックス乳剤	はくさい	散布	幼苗期及び結球直前の薬剤の付着	白化症状
サンクリスタル乳剤	適用作物	散布	施設内高温時の散布、300倍より高濃度での散布	葉裏の濃緑斑点、葉表の褐色斑点
		散布	キャプタン剤、ストロビルリン系薬剤との混用並びに近接散布	葉先枯れ、がく・茎の褐変
	なす、ピーマン、はくさい、チンゲンサイ	散布	幼苗期の散布	葉先枯れ
	花き類、観葉植物	散布	幼蕾期以降の散布	がくの褐変
	かんきつ	散布	ジチアノン剤との混用並びに近接散布	果実褐点
サンマイトフロアブル	きゅうり、メロン	散布	施設内の極端な高温時、幼苗期	新葉の黄化
	さといも なす※	散布	高温時 ドリフト	葉に褐色斑点 果実の汚れ・窪み、葉の黄化
シーマージェット	いちご、きゅうり、なす	くん煙	定植直後、幼苗・軟弱徒長苗、作物が濡れている時	葉緑の褐変
スカウトフロアブル	きく(一部の品種) メロン	散布 散布	所定以上の高濃度散布 幼果期散布	下葉の黄化 果実に暗緑斑
スターマイトフロアブル	洋なし	散布	袋かけ前の散布(有袋栽培)	果実の葉斑
	ぶどう	散布	果実肥大中期(あずき大)以降の散布(無袋栽培)、果実肥大中期以降袋かけ前までの散布(有袋栽培)	果粉の溶脱
スプラサイド水和剤	もも	散布	樹勢の衰えた園	葉上の薬液がたまった所に穿孔、激しい場合は落葉
	花き類	散布	開花時の散布	花卉や苞に褐点
	なし、(新水、幸水、豊水)	散布	5~6月上旬の新葉展開期の散布	縮葉、奇形葉、黄変
	施設メロン	散布	幼果期、高温時	幼果の変形、つる先枯れ
(続く)	花木※		ドリフト(開花時)	花卉や苞に褐点

殺虫剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
(続き)	くろまつ※、五葉松※、つた※、かえで類※		ドリフト (開花時)	葉に暗褐色の小斑点
スプラサイド乳剤 40	花き、花木	散布	開花期の散布	花卉や苞に褐点
スプレーオイル	適用作物	散布	高温時の散布	葉に油浸斑
	かんきつ	散布	樹勢の弱っている場合	葉の黄変、落葉
	桑	散布	発芽後の散布	葉に油浸斑
	りんご	散布	展葉後及び生育後期の散布	葉の黄変、落葉
スミチオン粉剤 3 D L	あぶらな科作物※		ドリフト	葉が湿潤状になり白色化
スミチオン微粒剤 F				
スミチオン水和剤 40				
スミチオン乳剤				
スミチオン乳剤 70				
スミバッサ粉剤 20 D L				
スミチオン微粒剤 F	くり (極早生種)	散布	樹勢の弱っている樹、若葉の頃 (5月) までの散布	葉に黒褐点、ひどい場合落葉
スミチオン水和剤 40	りんご (旭種とその近縁種)、なしの早生赤種	散布	品種による	葉に黒褐点、ひどい場合落葉
スミチオン乳剤	もも	散布	5～6月の散布	葉に黒褐点、ひどい場合落葉
スミチオン乳剤	宿根かすみそう	散布	開花期	開花した花の枯れ上がりの促進
	ほうれんそう	散布	幼苗期の散布	葉に白斑
	桑※		空中散布、無人ヘリ散布のドリフト	頂芽の枯死、枝・葉柄・葉に黒黄褐色斑
	ひのき	散布、空中散布、無人ヘリ散布	個体による	落葉、枯死
ゼロカウント粒剤	稲	育苗箱施用	軟弱徒長苗、ムレ苗、本田の整地が不均整な場合、本田が砂質土壌、漏水田、未熟有機物多用田、移植後の低温による活着遅延時	初期生育抑制、黄化
ゼンターリ顆粒水和剤	はくさいカーネーション	散布	高濃度散布 (適用外)	外葉の褐点、葉焼け
		散布	収穫間際の散布	葉のワックス層の溶脱
ソイリーン	適用作物	土壌注入	ガス抜きを伴作1～2日前に耕起し十分行わなかった場合、大雨や重粘土質により通気が悪くかつガス抜きを特に念入りに行えなかった場合	発芽抑制、初期生育抑制、枯死
(続く)				

殺虫剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状, 発生部位等
(続き)	適用作物	土壌注入	消石灰等の強アルカリ性肥料の施用が本剤を処理前10日以内だった場合、もしくは本剤の処理後ガス抜き前だった場合	生育抑制
	適用作物 隣接作物	土壌注入 土壌注入	作物生育中の使用 適用作物との距離が極めて近い、同一施設内、適用作物の被覆の一部剥がれ・不十分	枯死 生育抑制、枯死
ダイアジノン粒剤3	たばこ なつみかん※、かぶ※、ごぼう※、茶※、しゅんぎく※	植穴処理	薬剤との接触 ドリフト	葉縁の褐変 葉の黄化
ダイアジノン水和剤34	りんご なつみかん※、かぶ※、ごぼう※、茶※、しゅんぎく※	散布	落花後20日頃までの散布 ドリフト	葉の黄化、落葉 葉の黄化
ダニゲッターフロアブル	日本なし おうとう キャベツ※、はくさい※、こまつな※、ねぎ※、ばら※、シンビジウム※、みょうが※ 水稻※	散布 散布	新梢伸長期(豊水、新高、長十郎)の散布、有機リン剤との同時及び10日以内の近接散布 新梢伸長期の散布 ドリフト	新葉にネクロシス 新葉に褐点および穿孔 葉にネクロシス
ダブルフェースフロアブル	花き類 ばら	散布 散布	花や蕾に薬剤が付着するおそれのある時期の使用 新展開葉に薬剤が付着するおそれのある時期の使用	白化(花卉) 葉の縮れ、退色
ディ・トラベックス油剤	適用作物 (特に根菜類) 茶	土壌注入 土壌注入	ガス抜きの不十分 低温時のガス抜き不十分	岐根の発生(だいこん)、生育抑制(にんじん) 苗の生育抑制
デナボン5%ベイト テロン	たばこ 適用作物	株元処理 土壌注入	芯部への付着 作物の生育中の使用(適用外使用)	白化～壊死、奇形 生育抑制、枯死
トクチオン乳剤	すいか※、トマト※、メロン※		ドリフト	葉褐斑、黒点
ドジョウピクリン	適用作物	土壌注入	作物の生育中の使用 ガス抜きの不十分	枯死 発芽抑制、初期生育抑制

殺虫剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
トラサイドA乳剤	適用作物	樹幹部散布	薬液の葉への付着	付着部葉枯れ
	ぶどう、くり、桑	散布	使用時期の遅れ(新芽、 新葉に葉害)	付着部葉枯れ
ドロクロール	適用外の農作物※	土壌注入	ドリフト	付着部葉枯れ
	適用作物		作物の生育中の使用 ガス抜きの不十分	枯死 発芽抑制、初期生育抑制
なげこみトレボン	水稻	湛水散布	藻・浮草の多量浮遊田、 苗の活着不良又は軟弱 徒長 ・流れ葉状態	生育抑制
ネマトリンエース粒剤	適用作物(いちじく を除く)	土壌混和	過剰な散布、混和不足	葉先、葉縁部褐変
ハーベストオイル	適用作物	散布	日中高温時の散布	葉の油浸斑、落葉の助長 (かんきつ、茶)、葉の油 浸斑の助長(きゅうり、 いちご)
	かんきつ	散布	ジチアノン剤との混 用、近接散布	旧葉落葉の助長、果面の 褐色斑
		散布	ジメチエートとの混 用、樹勢の弱っている 時の散布	落葉の助長
	りんご	散布	日中高温時の散布	葉の油浸斑、落葉の助長
		散布	芽出し直前・直後での 散布の遅れ	葉縁の褐変
	茶 いちご	散布	フルオルイミド剤、T PN剤との混用、近接 散布	葉の褐変
		散布	キャプタン剤、チウラ ム剤との混用	
		散布	日中高温時の散布	葉の油浸斑、落葉の助長
		散布	他剤との混用、近接散 布	葉の褐変
	パーマチオン水和剤	きゅうり	散布	日中高温時の散布
りんご		散布	日中高温時の散布	葉の油浸斑の助長
(旭種及び近縁種)		散布	品種による	スミチオンの項参照
もも		散布	初期散布(5~6月)	同上
なし		散布	新葉展開期(4~5月) の散布	展開葉の黄化、葉に黒褐 点又は葉肉部黄点(クロ ロシス)
あぶらな科作物※		散布	早生赤種及びその近縁 種への使用 ドリフト	スミチオンの項参照
バイデートL粒剤	適用作物	育苗期株 元処理	葉への付着	葉やけ
		土壌全面 散布、土壌 混和など	過剰な散布、処理後に 急激に温度が上昇し、 激しく水分蒸散が起こ る場合	葉縁枯れ

殺虫剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
ハクサップ水和剤	適用作物	散布	幼苗期の散布	展開葉の黄斑、クロロシ スなど
バダン粒剤4	稲	育苗箱施 用	移植当日以外の使用、 移植後、極端な低温、 高温が続く場合、砂質 土壌、未熟有機物多用 田、強還元田の場合	葉先の黄化、葉先枯れ
		は種前床 土混和	床土が火山灰性の畑 土、山土（リン酸吸収 係数2,000以上）、砂土 など有機物の少ない土 壌	葉先から萎凋症状、葉先 枯れ
バダンSG水溶剤	かき	散布	果実の着色直前以降の 散布	葉の褐色斑、果実の火ぶ くれ症状
	キウイフルーツ	散布	新葉への多量付着（ヘ イワードなど品種によ る）	葉の黄変
	あぶらな科作物	散布	夏期高温時の苗や軟弱 徒長苗への散布	葉縁枯れ
	たばこ※、なす※		ドリフト	葉先枯れ
バダンバッサ粒剤	稲	散布	稲の開花中、雨露など で作物が濡れている時 の散布	葉に褐色斑
	たばこ※、なす※		ドリフト	葉の黄化
ハッパ乳剤	かんぎつ	散布	ジチアノン剤との混用 並びに近接散布	葉に油浸斑、落葉等
	きゅうり	散布	幼苗期の散布及び過度 の連用	葉に油浸斑
	かんぎつ	散布	高温、樹勢	果実に油浸斑
バリアード箱粒剤	稲	育苗箱施 用	軟弱徒長苗、ムレ苗、 移植期の過ぎた（薬剤 処理3日以上）苗	葉先枯れ
バリアード顆粒水和剤	すもも、ネクタリン、 あんず	散布	品種による	軽い穿孔
ピラニカ水和剤	ばら※、さつき※		ドリフト	葉先枯れ、葉の萎縮（新 展開葉）
ピラニカEW	ばら	散布	新葉展開期の散布	葉先枯れ、葉の萎縮（新 展開葉）
	さつき※		ドリフト	葉先枯れ、葉の萎縮（新 展開葉）
プリンス粒剤	稲	育苗箱施 用	軟弱徒長苗、ムレ苗、移 植適期を過ぎた苗への 施用、本田の整地不均 一、移植後の田面露出	葉先枯れ
プリンスフロアブル	カーネーション	散布	カーネーションの品種 （テラコッタ、エクセリ ア、ベルマウス、カリデ ィおよび「紫のカーネ ーション」等）による	花卉の萎ちよう、黒変色

殺虫剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
プリンススピノ粒剤 6	稲	育苗箱施用	軟弱徒長苗、ムレ苗、移植適期を過ぎた苗への施用、本田の整地不均一、移植後の田面露出	葉先枯れ
ベストガード水溶剤	ぶどう	散布	袋かけ直前の散布	果粉溶脱
ベミダタッチ	トマト、ミニトマト	散布	葉液が乾きにくい環境、薬液の滞留部、高濃度での散布	果実や葉のやけど症状
マイキラー	花き	散布	開花期の散布	花卉に白斑
マイトコーネフロアブル	なし	散布	6月以前の散布 高温、乾燥時の散布	葉緑の波打ち 花叢葉の黄化、落葉
マブリック水和剤 20	花き適用作物	散布	高濃度での散布	白い汚れ
	おうとう	散布	夏期高温時	葉に赤褐変～落葉
マブリックジェット	なす (ハウス)	くん煙	定植直後又は幼苗、軟弱徒長苗	新葉のネクロシス
		くん煙	高温時のくん煙	新葉のネクロシス
マブリックEW	すもも※、あんず※、		ドリフト	新葉に赤褐変～落葉
マブリック水和剤 20	ネクタリン※			
マラソン乳剤	ソルゴー※		ドリフト	葉に褐点
マラバッサ乳剤	適用作物 (野菜を除く)	散布	軟弱苗、幼苗への散布	葉枯れ、又は葉緑の白化
		散布	すいか、メロンで草勢が弱っている時	葉のわん曲、頂芽枯死
	きく	散布	軟弱な場合、開花期の散布	花卉の褐変、葉の葉斑穿孔、小蕾褐変
ミルベノック乳剤	なす (水なす、賀茂なす) ※		ドリフト	果面に日焼け症状
モスピラン粒剤	キャベツ、ブロッコリー	植穴処理	薬剤との接触	葉緑部ネクロシス
	キャベツ、はくさい、ブロッコリー	株元処理	育苗期前半の処理	葉緑部ネクロシス
モベントフロアブル	きゅうり	株元灌注	新芽への薬液付着	縮葉
	ぶどう (瀬戸ジャイアンツ)	散布	品種特異性	新葉の褐変など
	水稲※		ドリフト (最高分けつ期～出穂開花期)	生育抑制、不稔
	やなぎ※		ドリフト	新葉の縮葉、壊死
ラグビー MC 粒剤	適用作物	全面土壌混和	過剰散布、混和不足	発芽不良、生育抑制
ラビキラー乳剤	ぶどう、おうとう、もも、うめ	散布	使用時期の遅れ (休眠期後散布)	新葉、新芽の褐変、枯死
	みかん、りんご	散布	葉への薬液付着	白斑、褐変
	周辺作物※		ドリフト	葉の白斑

殺虫剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状, 発生部位等
ラピサンスプレー	適用作物	散布	夏期高温時の散布	葉, 果実に油浸斑
	りんご	散布	芽出し直後の散布時期 の遅れ	新芽の葉やけ
	かんきつ	散布	樹勢の弱っている時の 散布	落葉, 落果
	果菜類	散布	幼苗期の散布, 収穫間 近の散布	葉の黄変
ランネート微粒剤F	はくさい	地表面散 布	葉に付着	葉斑, 葉やけ
ランネート45DF	はくさい	散布	定植後20日頃までの 散布	葉やけ
DC油剤	適用作物	土壌注入	生育中の作物への施用	生育抑制, 枯死
MR, ジョーカー水和剤	あぶらな科作物※, レタス※	散布	ドリフト	葉脈の黄化, 黄色斑点
	なし(豊水, 幸水, 新水)		展葉期から落花期(高 濃度散布)	クロロシス
MR, ジョーカーEW	あぶらな科作物※, レタス※	散布	ドリフト	葉脈の黄化, 黄色斑点
	なし(豊水, 幸水, 新水)※		ドリフト	クロロシス